

事務局

専務理事 久中 利朗

事務局長 北川 将成

副事務局長 平林 正清

《基本方針》

2019年度で50年目を迎えるMAK・JCは、約半世紀「明るい豊かな社会」を築くための運動を行ってきました。そして、今後も行政や地域の他団体とシニアクラブと連携しながら時流にあった運動を効果的に行わなければいけません。その中で事務局は会議の設営・運営だけでなく、メンバーの一人ひとりが事業に参加しやすい環境を作る必要があります。

まず、行政や地域の他団体及びシニアクラブとの連携を円滑に行うために、現役・シニアクラブ合同新年会で本年度のMAK・JCの方針を理解して頂きます。次に、関係団体がLOM事業の情報を共有することで事業に参加しやすい環境づくりをすると共に、市民の方にもLOMの運動を理解して頂くために、HPとSNSの更新を頻繁に行います。そして、青年会議所の活動基盤となる各種会議が円滑に進むよう、各資料の管理を徹底します。さらに、適正な財務管理を行い、各委員会が行う公益事業の予算を正確に管理することで、より良い事業を行えるための屋台骨となり、MAK・JCが公益社団法人として地域から益々信頼されるようにします。

事務局がこれらの活動を行う事により、MAK・JCが他団体と連携しやすくなり、また市民から信頼も得る事ができ、そして、より団結力の強い団体となります。

《運営方針》

1. 総会・理事会などの資料管理や、事前配信・出欠の確認を行います。
2. HPとSNSの迅速な更新及び管理を行います。
3. 対内への事業スケジュール及び事業内容の配信並びに対外へのLOM事業の発信を行います。
4. 公益法人会計基準に基づく適正な財務管理を行います。

《事業計画》

1. 現役・シニアクラブ合同新年会の開催

《事業予算》

1. 現役・シニアクラブ合同新年会	30,000 円
合 計	30,000 円